

令和4年10月20日  
生涯学習課 企画振興係  
内線：4662

## 令和4年度群馬県読み聞かせボランティア顕彰について

この度、令和4年度群馬県読み聞かせボランティア顕彰の対象団体を、以下の4団体に決定しました。

### 1 顕彰者（団体・個人）

団体・個人名等	活動内容等
島村 敦子【個人】 (伊勢崎市) 活動年数：27年	○27年間という長期間にわたり、伊勢崎市内の小学校や特別支援学校、地域の育成会活動や福祉活動（ミニデイサービス等）での読み聞かせ活動を行っており、地域における子どもをはじめとした様々な年齢層の方の読書活動への貢献が極めて顕著である。 ○本のよりよい読み方等を中心に研鑽に励み、積極的に工夫した活動を行っている。
まっぼっくりの会【団体】 (邑楽町) 代表者：松本 良子 活動年数：18年	○邑楽町立中野小学校において、学校との連携を密にしながら、読み聞かせを行っている。担任や児童からの感想等を記録に残し、それを活用して読み聞かせ活動をより工夫したものになっている。 ○読み聞かせでは、おそろいのエプロンや名札を身につけて活動し、聞いている児童の緊張をほぐし、親しみやすい雰囲気をつくるよう工夫している。
読み聞かせボランティア 「みみずくの会」【団体】 (桐生市) 代表者：太田 育代 活動年数：28年	○28年間という長期間にわたり、桐生市立新里北小学校において全学年を対象に読み聞かせを行っている。読み聞かせを行った本や児童の反応をまとめ、それを活用しながらよりよい選書を工夫している。 ○活動の様子を掲載した通信を団体自ら作成して、学校や公民館を通じて活動の様子の周知を行い、地域の方へもその活動内容を伝える工夫を行っている。
くすのき【団体】 (藤岡市) 代表者：中里 由紀恵 活動年数：20年程度	○藤岡市立美九里東小学校において、全学年を対象に読み聞かせを行い、市内の東連携型小中一貫校の取組として、読み聞かせについても連携を行っている。 ○活動の様子を掲載した通信を団体自ら作成し、地区の回覧板や学校内の掲示板への掲載を依頼して、地域や学校に広報することで、域全体で本好きな児童を育むために尽力している。

※顕彰状は郵送対応

### 【参考】顕彰の目的

自主的に読み聞かせ活動を続けているボランティアの中から、地域における子どもの読書活動への貢献が顕著なボランティアを顕彰し、熱意と努力に報いるとともに、広く県下に紹介することにより、子どもの読書活動推進の一層の振興を図るために行うものです。